

三月三日、雛の節供が近づくと、分けもなくときめくのはなぜ・・・。

女子の幸せを願う気持ちとともに迎える行事を前に、

紙やふろしきで作って、お部屋に飾りましょう。

紙で雛、ふろしきでも雛、どちらもいいな。

## 手づくり雛の愉しみ

日時：2019年1月27日（日）10：30～18：00

会場：アートステージ567

京都市中京区夷川通烏丸西入ル

☎075・256・3759

ワークショップ1・3「ふろしきで雛」

！) 10：30～12：00 2) 15：45～17：15 参加費 500円

定員 10名

講師：森田知都子

森田知都子プロフィール

ふろしき研究会代表

ふろしきに魅せられ、現代生活に生かすふろしきのあり様を探し続け、新たな活用を提案。講師活動のできる会員の育成に努める。『ふろしきに親しむ』（2001年）『ふろしきの包み方』（2010年）『ふろしき自由自在』（2014年）いずれも淡交社、英文版『GIFT WRAPPING with TEXTILES』2005 現 講談社 USA)など。

※ふろしき雛はお持ち帰りできません。雛に適したふろしきをご用意します。

## ワークショップ2 「紙で折り上げる雛」

13：30～15：30

講師：尾崎聡子            参加費 1000 円（材料費含む）

定員 10名

※紙雛は、お持ち帰りいただけます。

尾崎聡子

プロフィール

ラッピング工房 OZ 主宰。ラッピングコーディネーター。（一社）全日本ギフト用品協会大阪認定校。よみうり文化センター講師。百貨店や大型商業施設、企業などのワークショップで講師を務める。近年、折形の技を磨き、和紙を用いたラッピングに独自の境地を開く。

参加希望の方は、ご予約を承ります。ふろしき研究会事務局へ

お申し込みください。 満席になり次第締め切らせて頂きます。

主催：ふろしき研究会

**ふしき研究会**